

# 和製タロット辞典

# 和製タロット辞典

（八十八柱が饗宴を催す和の神秘）

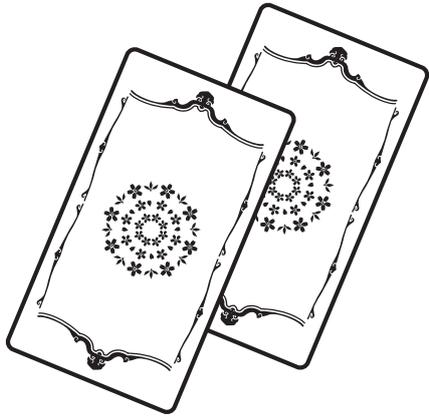
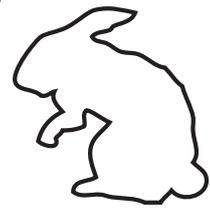
八十八柱が  
饗宴を催す  
和の神秘

むなかた宗一郎

むなかた宗一郎

# 和製タロット辞典

く八十八柱が饗宴を催す和の神秘く



むなかた宗一郎 著

はじめに

日本の神々は、対話したい  
神社へ行くだけでなく、祀られている神々と出逢おう

これから、日本の神々についてお話をしていくのですが、これらの話をしていくと、神道や神秘的なことや目にみえない世界と学問との根の深い問題が出てきます。

多くの方々は、「神道は神社で宗教とは違う」「占いは神秘的」「古事記や日本書紀の神話部分は文学・学問」という認識です。ですから、「信仰はないけど御朱印巡りはします」「神とかは信じないけど、古事記や日本書紀は読んだことあるよ」「占いは心理学で神秘的とは違うよね」と思う方も多いのではないのでしょうか。

特に近年は、「オウム真理教問題」「統一教会問題」等々があり世間が神秘的なものに対して否定的・懐疑的に見られているのではないのでしょうか。これらの問題は、それこそ心理学を用いた洗脳でしたり集金システムだったりなのですが、実際にはひとまとめにされてしまっているのが実情です。

古典文学に関する学問にしては、宗教を考えずに文献や理論、支那の古典等を参照し検討するのが一般的です。下手をすると遺跡発掘等の資料すら無視することも有るぐらいです。当時の気候やら人間性等を考えず書籍の中だけで完結しようとする学者もいらっしやいます。統合的に見て判断する学者が少ないのが現実です。

神道はどうでしょう。こちらも古来からの信仰、文献を信じそれに従って物事を進めています。神は神であって実際の人物や歴史上の事実とは関係がないと言う感じですが。幅広く物事を考えるのではなく教義に囚われ、実際の神々とは何か。という部分が欠落しているのが実際でしょう。

実際の神々とはどうなのでしょう。古来、人間は、神懸りといい、神々と対話をしてきました。それは、日本に限らず世界中で行われていた行為です。神懸り以外でも「ト骨・ト甲」<sup>ぼっこつ</sup> <sup>ぼっこう</sup>などを行い日々の生活に役立てていました。日本神話の中では、神々でさえト骨やト甲を行っていたぐらいです。世界三大宗教と言われるユダヤ教やキリスト教やイスラム教も神々との対話が原点です。ユダヤ教はアブラハムが唯一神ヤハウエの教えを聴き伝える事から始まり、キリスト教は、イエス・キリストが神の国の福音を説き伝える事で始まり、イスラム教は、クルアーンが神の最後の預言者として人々に啓示した教えを伝えることから始まっています。

現代日本に於いて、神々との関わりとは何でしょう。神社仏閣へ参拝するぐらいでしょうか。または、神秘的な力を持つ占い師などと話をして通じるぐらいでしょうか。戦後、日本人が古来より脈々と受け継がれてきた、知識や経験や文化が否定され、日本古来のことを教育されてこなかった弊害が出ています。

本書では、神々を神社で祀られている「ご利益・神名」と「占いの内容」と「学問的な内容」を統合してお話をしていきます。古事記及び古典文化的内容と神名、ご利益、占いの関連が理解して頂ければ幸いです。また、本書を通じて神々や古典に興味を抱き知識を得てカードを通じ、神々との対話を楽しんで頂けたら幸いです。



令和五年三月末日

むなかた宗一郎

# 目次◎和製タロット辞典

はじめに 神々と占いの融合 ……3  
本書を読むにあたって ……10

## 第一章 和製タロットとは

和製タロットの説明 ……12  
使い方とカード一覧 ……13  
コラム【豆知識①】「古事記」「日本書紀」とは ……20  
コラム【豆知識②】「美」の本当の意味とは ……20



## 第二章 カードの意味と神々の説明

～大アルカナ編～

### 別天神 造化三神

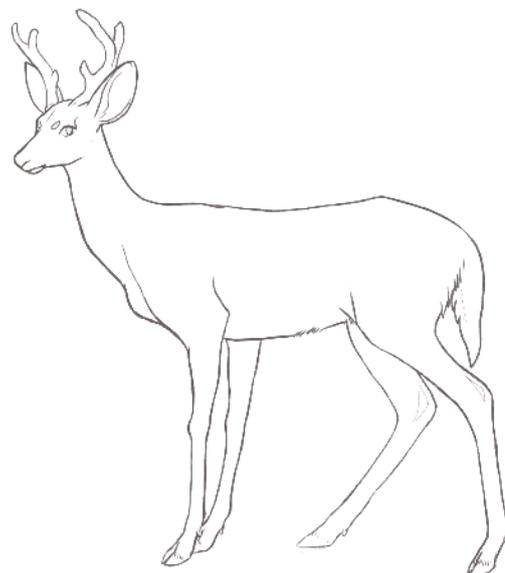
天之御中主神 ……22  
高御産巢日神 ……24  
神産巢日神 ……26

### 別天神

宇摩志阿斯訶備比古遲神 ……28  
天之常立神 ……30

### 神世七代

国之常立神 ……32  
豊雲野神 ……34  
宇比地邇神 ……36  
須比智邇神 ……38  
角杙神 ……40  
活杙神 ……42  
意富斗能地神 ……44  
大斗乃弁神 ……46  
淤母陀琉神 ……48  
阿夜訶志古泥神 ……50  
伊邪那岐神 ……52  
伊邪那美神 ……56

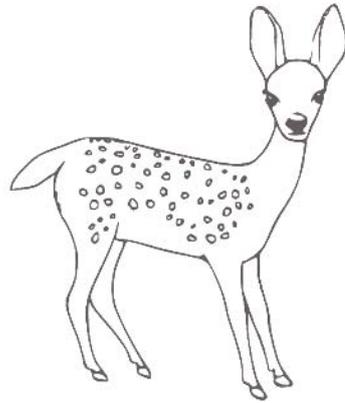


その他

天照大御神	… 60
月読命	… 64
須佐之男命	… 66
市寸島比売命	… 70
経津主命	… 74
宇迦之御魂神	… 76
愛比売命	… 78
建依別	… 80
菊理媛神	… 82
仲哀天皇	… 84
瀬織津媛神	… 86
気吹戸主神	… 88

封印

コラム【豆知識③】「援ける」と「助ける」の違いとは	… 90
コラム【豆知識④】「成る」の意味とは	… 90



第三章 カードの意味と神々の説明

〜小アルカナ編〜

棒（火・日・陽・愛）

火之迦具土神（火産霊命）	… 92
奥津日子神・比売命	… 94
宮簀媛命（美夜受比売）	… 96
稚産霊神（和久産巢日神）	… 98
弟橘比売命	… 100
磐長姫命（石長比売）	… 102
天津彦根命（天津日子根命）	… 104
天明玉命（玉祖命）	… 106
活津彦根命（活津日子根命）	… 108
天火明命	… 110
大国主神（大穴牟遲神・大己貴命）	… 112
天兒屋命	… 114
味耜高彦根命	… 116
神功皇后（息長帯比売命）	… 118



聖杯（水・浄化）

大綿津見神	…	120
速秋津日命	…	122
啼沢女神（泣沢女神）	…	124
田心姫命（多紀理毘売命）	…	126
天鈿女命（天宇受売命）	…	128
水波能売命（罔象女命）	…	132
玉依毘売命	…	134
豊玉姫命	…	136
湍津姫命（多岐都比売命）	…	138
闇淤加美神	…	140
速玉男命	…	142
事解男命（泉津事解之男）	…	144
日河比売命	…	146
底箇男命・中箇男命・上箇男命（住吉三神）	…	148



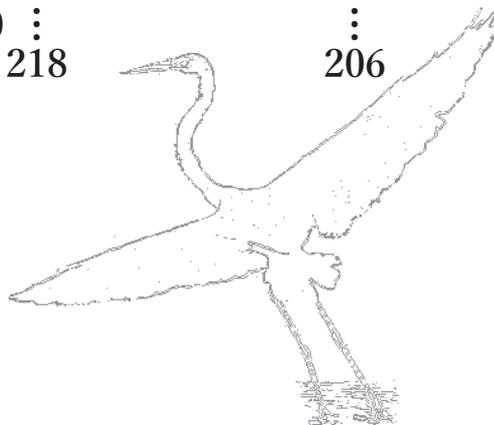
劍（風・鬪争）

武甕槌神（建御雷之男神）	…	152
瓊瓊杵尊	…	156
菅原道真	…	158
宇摩志麻遲命	…	160
一言主大神	…	162
建御名方神	…	164
級長津彦命（志那都比古神）	…	166
大山祇神	…	168
正勝吾勝々速日天忍穗耳命	…	172
日本武尊	…	176
天穗日命（天之菩卑能命）	…	180
事代主神	…	182
石凝姥命（伊斯許理度売命）	…	184
猿田毘古神（猿田彦大神）	…	186



硬貨（大地・豊穰）

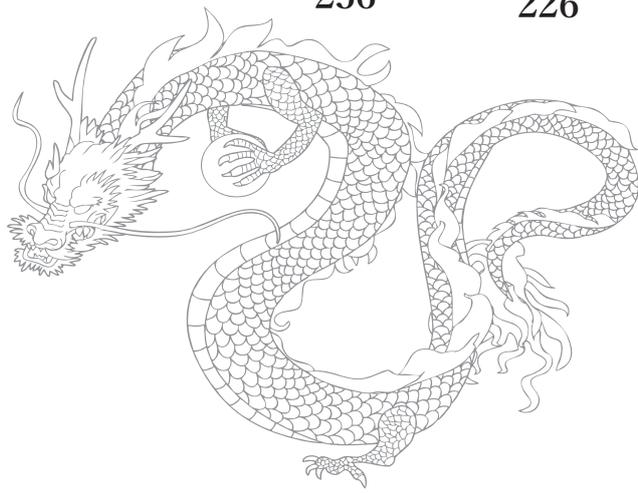
少彦名命（少名毘古那神）	∴	190
大宜都比売神（保食神）	∴	192
神大市比売（大歳御祖神）	∴	194
波邇夜須毘古神	∴	196
玉櫛媛命（勢夜陀多良比売）	∴	198
鹿屋野比売神（野椎神）	∴	200
誉田別尊（応神天皇）	∴	204
天津甕星神（天香香背男命）	∴	206
秋毘売神	∴	208
大山咋神	∴	210
櫛名田比売命	∴	212
大雀命（仁徳天皇）	∴	216
埴山姫神（波邇夜須毘売神）	∴	218
豊受大神（豊宇気毘売神）	∴	220



コラム【豆知識⑤】四季の神々の紹介 ∴ 224

第四章 付録 ∴ 御神籤・用語・その他 ∴

御神籤の使い方と目次	∴	226
御神籤		
用語・その他		
「祈願が叶わない」のはなぜか	∴	256
「縁切り」とは	∴	257
造化三神とは	∴	258
別天神とは	∴	258
神世七代とは	∴	259
産巢日神とは	∴	260
龍神とは ∴ 淤迦美神が龍神 ∴		261
神・命・尊とは	∴	262
男神の尊称について	∴	262
女神の尊称について	∴	265
大祓詞	∴	268



## 本書を読むにあたって

本書を読むにあたって、左記のことを留意して頂ければ幸いです。

### 【用語について】

本書は、古典を扱っている都合上、「言葉使い・言い回し」が現代とは異なり難解な場合があります。極力現代語に修正をしていますが、「意味・文章の意図」から元のまま記載している場合もあります。その場合、補足説明・ルビ等は極力入れるようにしています。記載しきれない部分、記載内容が長くなったり、共通事項などの場合は、四章にまとめて記載しています。ご参照願います。

また、参照元・引用元等は、本文中に記載はしていません。本書、最後に参考・参照・引用等の文献一覧を記載しています。

### 【歴史について】

古典においては、西暦○○等と記載されず「○○天皇の御代」という記載が多々あります。暦が解る場合は、記入していますが、定説とは限りません。

また、前後関係をご理解して頂くために、天皇が出てきた場合には、宮内庁皇統譜を元に「第○○代○○天皇」という表記をしています。

### 【地理について】

古代の地名と現代の地名は、違う場合がほとんどです。このため、古典に書かれている地名だと場所の特定が困難なため、現代の地名を極力併記しています。

また、中国地方（出雲）と語彙が紛らわしくなるため、中国（CHINA）は使用せず、支那（シナ）としています。

### 【神名について】

和製タロットに出てくる神名は、一般的に知名度が高い神名を使用しています。本書の中では、基本的に左記の順序で神名を使っています。

和製タロット神名↓古事記神名↓日本書紀神名↓その他古典の神名

また、敬称については、神・尊・命を使用しています。一部、何も無い場合もあります。特にルールに従って記載している事は有りません。認知度に依存して記載しています。

### 【記紀について】

本書は、「神々を語る」ことを主眼に記載していますので、基本的に古事記↓日本書紀↓先代旧事本紀…の順序で記載しています。学説も古事記を主にして記載をしています。



# 第一章 和製タロットとは



## 和製タロットの説明

このタロットカードは、従来のタロットとは違い日本の神々を各カードに意味づけ作成したカードとなっています。全てのカードに於いて別々の神で作成しているので、オラクルカードとしても使用可能です。

### 【和製タロットカードの基本構成】

このカードは、従来のタロットカードを基本に構成されています。タロットは、基本的に大アルカナ22枚、小アルカナ56枚で構成されていますが、和製タロットカードでは、大アルカナが、27枚+2枚の構成になっており、小アルカナは、56枚の構成になっております。

### 《大アルカナについて》

別天神五柱、神世七代十二柱、その他十柱十二柱で構成されています。タロットでアレゴリーと呼ばれる人の成長を意味している部分は、天地創造から初まり生きるために必要な事項が続きます。

天界・運命・現世・生命・神界長・世界・渾沌・紳士・淑女・柵・領地・労働・家庭・精力・巫女・使命・黄泉・太陽・月・祓い・誓約・戦略・豊穰・愛・力・審判・愚者+（撫子・大祓）と言う配置になります。最後が、愚者なのがタロットと全く違う部分です。これは愚者の

意味が違い、『満ち足りて、全て自己の力と思い込み、神々を信じなくなり愚者になる』と言う意味になっています。最後の祓い神二柱は、神々を信じず穢れた心身を浄化していくという意味になります。

### 《小アルカナについて》

タロットカードと同様に56枚の構成になっております。神々も五十六柱で構成されています。4枚のコートカードと呼ばれる札に關しては、設けておりません。4つの意味を系統立てて設けています。棒（火・日・陽・愛）、聖杯（水・浄化）、劍（風・闘争）、硬貨（大地・豊穰）とタロットに準じた系統になっております。

数字の十々十四に關しては、日本の神々と意味がそぐわない為、四柱の神々を配置してあります。須佐之男命（祓い）・市寸島比売命（誓約）・宇迦之御魂神（豊穰）・経津主命（戦略）としています。このカードに關しては、タロット同様に2つの意味を持たせています。二柱の意味を汲み取って頂ければ幸いです。本書の「カードの意味」では、基本的に十々十四の複合意味を記載していません。

### 《大アルカナの12枚について》

封印用カードとして2枚の神を配置したカードを添付しています。大祓詞に出てくる神で瀬織津媛神が表で上流、氣吹戸主神が裏で下流、穢れの流れを意味します。封印以外でも象徴を付けていますので大アルカナカードとしてご使用して頂いても構いません。

# 使い方とカード一覧

カードの並べ方（スプレッド）は、タロットカードと同様で構いません。使用方法、扱い方等も同様です。多くの方々が予備知識無く気軽に使用できるように並べ方等の使用方法に関しては、既存のカード占いで最も浸透しているタロットカードを踏襲（とうしゅう）しています。

## 【このカードの特徴】

一般のタロットと最も違う点は、神々が全てのカードに記載されているということと、メッセージを授けて頂けたカードに記載されている神が、その問題を解決するために行くべき神社の祭神と

『○○を祈願したいんだけど、何処の神社へ行けば良いか解らない』という事をよく聞きます。このような場合には、オラクルカード的な使用をして頂き、カードに記載されている神を確認してください。その神が祀られている神社が祈願に向いた神社になります。

## 【基本的に逆位置はない】

タロットカードと同じにするため逆位置は設けていません。解釈は、意味が逆転という意味です。神々の怒り等々では有りません。日本の神々は、表の顔・裏の顔というのは有りませんのでご安心下さい。カードの仕組み上、名前は和製タロットとなっておりますが、オラクルカードの一種と思って頂いても構いません。逆位置にあまり拘らず使って頂いても問題はありません。

大アルカナ (別天神)					分類
天之常立神	宇摩志阿斯訶備比古遲神	造化三神			神名
		神産巢日神	高御産巢日神	天之御中主神	
5	4	3	2	1	番号
神界長	生命	現世	運命	天界	象徴
天の生誕神	世界樹神	大地の司令神	天の司令神	天の至高神	占術神格
					カード意味
■ 逆位置 .. 破滅、不妊、過去、期限	■ 正位置 .. 繁栄、妊娠、子孫、永遠	■ 逆位置 .. 嫉妬、我儘、浪費、感情的、怠惰	■ 正位置 .. 豊穰、満足、包容力、魅力、愛情	■ 逆位置 .. 批判、悲観、冷徹、無視、自信喪失	■ 正位置 .. 知性、聡明、神秘、英知、才能
		■ 逆位置 .. 非力、不平等、消滅	■ 正位置 .. 権力、公平、博愛、生誕	■ 逆位置 .. 混沌、未熟、消極的、喪失	■ 正位置 .. 自信、統率、才能、積極的、天命

大アルカナ (神世七代)												分類
伊邪那美神	伊邪那岐神	阿夜訶志古泥神	淤母陀琉神	大斗乃弁神	意富斗能地神	活杙神	角杙神	須比智邇神	宇比地邇神	豊雲野神	国之常立神	神名
17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	番号
黄泉	使命	巫女	精力	家庭	労働	領地	柵	淑女	紳士	渾沌	世界	象徴
死後を司る女神	使命を遂行する男神	神託を伝える女神	肉体美と精力の男神	家庭を司る女神	労働を司る男神	防壁内を活かす女神	防壁の男神	女神の原質の女神	男神の原質の男神	打破力を与える神	地上世界空間神	占術神格
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 強制終了、中止、破局、終焉、停止</li> <li>■ 逆位置… 再生、再スタート、起死回生、新展開</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 正義、使命、責任、活性</li> <li>■ 逆位置… 不義、無責任、停止、不安定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 導き、順調、調和、淀みない</li> <li>■ 逆位置… 浪費、淀み、不均衡、停止、惰性</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 活力、本能、健康、美</li> <li>■ 逆位置… 不活性、理性、病弱、無精</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 試練、修行、努力、苦勞が報われる</li> <li>■ 逆位置… 報われない苦惱、徒勞、投げやり</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 公正な判断、均衡、正しさ、平等</li> <li>■ 逆位置… 罪、不正、均衡が崩れる、不平等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 強固な守護、平常心、協力</li> <li>■ 逆位置… 無防備、乱心、わがまま</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 強固な意思、頑固、保守的</li> <li>■ 逆位置… 薄弱な意志、柔軟、無鉄砲</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 優しさ、包容、安定</li> <li>■ 逆位置… 非情、狭量、波乱</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 実行力、強い意思、迅速、勝利、征服</li> <li>■ 逆位置… 無気力、人任せ、イライラ、失敗</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 混沌から拔出し富む・脱却・成功</li> <li>■ 逆位置… 誘惑、不徳な性、関係の破綻</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 正位置… 寛大、壮大、未知</li> <li>■ 逆位置… 裁量、矮小、即知</li> </ul>	カード意味

大アルカナ												分類
気吹戸主神	瀬織津媛神	仲哀天皇	菊理媛命	建依別	愛比売命	宇迦之御魂神	経津主命	市寸島比売命	須佐之男命	月読命	天照大御神	神名
印裏	印表	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	番号
大祓	撫子	愚者	審判	力	愛	豊穰	戦略	誓約	祓い	月	太陽	象徴
世を大祓する男神	感情豊かな女神	愚かな神	審判神	勇猛な男神	愛の女神	五穀豊穰の女神	戦略を司る男神	誓約の女神	厄払いの男神	月を司る神	太陽最高神	占術神格
<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…無関心・世捨て人・無気力</li> <li>■ 正位置…慈愛・奉仕・平常心</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…停滞・受動的・幼さ・不明瞭・混乱</li> <li>■ 正位置…活発・自発的・大和撫子・指導者・美貌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…神眼・柔軟・導き・円満</li> <li>■ 正位置…独走・固執・盲目</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…闘争・係争・不道理、言い訳</li> <li>■ 正位置…仲裁、仲介、道理、筋道、神理</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…蛮勇、無鉄砲、乱暴者</li> <li>■ 正位置…勇敢、勇猛、庇護者</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…歪な愛、恨み、誘惑、不道德な性、関係破綻</li> <li>■ 正位置…恋愛、情熱、結婚、ときめく心、調和</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…衰退、破産、貧困、負債、停滞</li> <li>■ 正位置…産業振興、商売繁盛、金運上昇</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…無気力、人任せ、イライラ、失敗</li> <li>■ 正位置…実行力、強い意思、迅速、勝利、征服</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…不義、無策、衰退、決裂</li> <li>■ 正位置…誓約、商売繁盛、男女の営み</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…罪、不正、均衡が崩れる、不平等、粗暴</li> <li>■ 正位置…公正な判断、均衡、正しさ、平等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…孤立、孤独、無神</li> <li>■ 正位置…助力、助言、協力者、月の導き</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 逆位置…暗雲、暗黒、汚濁、天罰</li> <li>■ 正位置…明白、白日、潔白、天命</li> </ul>	カード意味

小アルカナ 棒 (火・日・陽・愛)													分類					
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2		1	番号	神名	占術神格	カード意味
																		正位置
神功皇后 (息長帯比売命)	味耜高彦根命	天兒屋命	大国主神 (大穴牟遲神・大己貴命)	天火明命	活津彦根命 (活津日子根命)	天明玉命 (玉祖命)	天津彦根命 (天津日子根命)	磐長姫命 (石長比売)	弟橘比売命	稚産靈神 (和久産巢日神)	宮簀媛命 (美夜受比売)	奥津日子神・比売命	火之迦具土神 (火産靈命)	番号	神名	占術神格	正位置	逆位置
母子を守り戦う神	自然科学育成の神	祝詞の神	医療・農工商業・縁結びの神	天燃える情熱的な農業神	活力有る太陽の神	玉造りの神	発展の神	永遠性を司る神	海神の巫女神	生み出す神	絆の神	かまどの神	火の精霊神			焼き尽くし浄化する・鎮火・香り	燃え広がり失う・炎上・悪臭	
聖母・慈愛・武芸・戦略	安寧の地、学問、自然科学	神託・言霊・出世・魂の救済	病気平癒・縁結び・子授・夫婦和合	全て明るみになる・成果・成功	育成・誓約	神力・子宝・宝石	実り・成果・収穫	潜在能力・永遠・良縁・不変	永遠の愛・献身・美容・貞操	繁栄・妊娠・育成・魂の導き	美貌・注目・賛美・称賛	知力・発想力・料理				無知・無思考		
我侭・無計画・無力	無収穫、無学、無気力	孤独・無縁・停滞	病弱・無縁・不妊・夫婦不和	闇に隠れる・不正・失敗	放置・無責任	無神・石ころ・無種	無成果・無収穫	表面的・一時的・悪縁・可変	移り気・保身・不摂生・淫ら	衰退・不妊・無作為	醜貌・無関心・叱責・罵倒							

小アルカナ 聖杯 (水・浄化)

小アルカナ 聖杯 (水・浄化)													番号	分類				
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2			1	神名	占術神格	カード意味
															正位置			逆位置
底箇男命・中箇男命・上箇男命	日河比売命	事解男命 (泉津事解之男)	速玉男命	闇淤加美神	湍津姫命 (多岐都比売命)	豊玉姫命	玉依毘売命	水波能売命 (罔象女命)	天鈿女命 (天宇受売命)	田心姫命 (多紀理毘売命)	啼沢女神 (泣沢女神)	速秋津比売神	大綿津見神					
交流を促進する神	運命の人を見出す神	魔を祓う学問の神	みなぎる生命力の神	言霊で水を制御す龍神	流れを統べる神	一途に愛される女神	男を育てる巫女神	水の精霊神	人心掌握の神	規律を重んじる神	循環させる神	素早く福を集め 祓い清める神	海の神					
根源・本心・活力・拡大	豊穰・縁結び・縁切り・子宝・安産	悪縁切り・理解力・知力	生命力・突破力・祓い	飲酒・流通・晴やか・変革	情報発信・蓄財・良縁	純愛・一途・奉仕	起業・育児支援・恋愛成就	魅了・魅惑・注目・純粹	芸能・導き・破魔・鎮魂・招福	復縁・仲裁・誓約・道理・規則	生命復活・沈静化・癒やし・変化	祓い清め・収穫・港の守護	大海・海と陸の境目・港・神童					
些事・虚言・虚弱・縮小	衰退・決裂・執着・難産	悪縁・無理解・無知・不調和	萎縮・病弱・執着	暴飲・停滞・暗闇・澁み	情弱・散財・無縁	嫉妬・裏切り・浮気	平凡・育児放棄・失恋	幻滅・無視・不純・不摂生	凡人・独走・厄災	破局・破断・破棄・鬭争・不規則	停滞・混乱・情緒不安定	混濁・放置・乱れ	矮小・曖昧・幼さ					

小アルカナ 剣（風・闘争）													分類	
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2		1
神名														
猿田毘古神（猿田彦大神）	石凝姥命（伊斯許理度売命）	事代主神	天穗日命（天之菩卑能命）	日本武尊	天之忍穗耳命	大山祇神	級長津彦命（志那都比古神）	建御名方神	一言主大神	宇摩志麻遲命	菅原道真	瓊瓊杵尊	武甕槌神（建御雷之男神）	番号
占術神格														
導きと支援の神	働く女性・技術者 職人の守護神	神託神	公平公正な万能神	不屈の神	沈黙の守護神	山の神	風の神（風の大精霊）	純真で勇猛な男神	言霊の神	ト占と祈禱の神	清廉潔白な学問の神	融和の神	天意を遂行する神	番号
カード意味														
正位置														
導き・援助・協力者	技能・特技・専門性・集中力	神託・商機・運氣	鎮める・平定・説得	勝利・出世・統一	不戦・擁護・思慮深	統合・監理・慈愛	運氣改変・改運・病氣平癒	正義・勇猛・潔い	復活、祝福、再生、再チャレンジ	忠誠・仁義・退魔・神力	誠実・真心・努力・智謀・勉学	融和・相互理解・統合・婚姻	天意・厄害焼却・防御	番号
逆位置														
独走・妨害・対立者	散漫・素人・一般的	無支援・空回り・裏切り	諍い・混乱・拒絶	敗北・零落・分裂	好戦・非難・浅慮	離散・個別・無関心	停滞・平凡・風（なぎ・無風）	粗暴・臆病・未練	警告、罰、消滅、暗闇、罪の償い	不忠・離反・不和・不誠実	虚実・無知・無心・無謀	闘争・押付・支配・疑惑	反逆・動乱・諍い・無防備	番号

小アルカナ 硬貨 (大地・豊穡)														分類				
14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1		番号	神名	占術神格	カード意味
														正位置	逆位置			
豊受大神 (豊宇気毘売神)	埴山姫神 (波邇夜須毘売神)	大雀命 (仁徳天皇)	櫛名田比売命	大山咋神	秋毘売神	天津甕星神 (天香香背男命)	誉田別尊 (応神天皇)	鹿屋野比売神	玉櫛媛命 (勢夜陀多良比売)	波邇夜須毘古神	神大市比売 (大歳御祖神)	大宜都比売神	少彦名命 (少名毘古那神)			医療・穀物の精霊神	医療・厄祓い・拡散・飽食	病気・障害・飢餓
衣食住の実りを 与える神	安らぎの神	慈愛の神	良縁探し縁付の神	集団の守護神	女性の幸せを司る神	星の神	発展の神	野の精霊神	赤い糸の神	継承する神	夫婦結束の神	衣食の神	豊かな食事・産出・豊かな被服			豊かな食事・産出・豊かな被服	貧素な食事・投入・貧素な被服	
衣食住の安定・順風満帆	肥沃・魅力・安住	公平・施し・縁結び	厄払い・根性・良縁・夫婦和合	団結・組織・団体・総力	収穫・結婚・幸福家庭・平凡な幸せ	不屈の精神・団結・開拓者	育成・広報・成功勝利	自然・草木・共生・健康	生殖・神託・運命の人	基礎・足元・根本・地盤	商売繁盛・不動産・夫婦結束					閑散・暴落・離散		
衣食住の不安定・天歩艱難	不毛・退屈・不安定	差別・浮気・不義	厄害・軟弱・無縁・夫婦不和	滅裂・個人・孤独	未婚・不当労働・家庭崩壊・離婚	揺らぐ心・離散・小心者	無学・無知・無力	街中・枯れる・不調和・病弱	孤立・無縁・怠惰	無知・無作為・無謀								

## 【豆知識①】「古事記」「日本書紀」とは

古事記、日本書紀は、日本の事柄を書いた神話で記紀神話とも言われています。一般的には、古事記が、国内向け、日本書紀が海外向け（支那王朝向け）と言われています。

天武天皇が、治世晩年の天武681年（天武10）に「帝紀」および「上古諸事」の編纂を川島皇子や忍壁皇子らに命じられました。これが、記紀誕生の理由です。

記紀は、編纂理由が異なる書のため、内容も違います。古事記は、天皇の正当性を示すために書かれたもので、日本書紀は、諸支族の神代からの経緯を本書（正伝）以外に『別の言い伝え（一書〇〇）』が有り、いくつかの伝を記載し公平に書かれています。また、各章を、段と言い、各説を一書〇〇と言います。（〇〇は数字。例：七段本書／七段一書三）日本書紀が読み難いと感じるのはこのためです。

## 【古事記】「帝紀」「日本書紀」「上古諸事」

位置付…天皇家のための歴史書 位置付…国家の歴史書

編纂…舎人の稗田阿礼・太安万侶 編纂…舎人親王など

編纂期間…四ヶ月 編纂期間…39年

完成時期…712年 完成時期…720年

巻数…三巻（上中下巻） 巻数…全三十巻＋系図一卷

掲載和歌…112首 掲載和歌…128首

文体…和化漢文 文体…漢文・編年体

## 【豆知識②】「美」の本当の意味とは

何気なく使っている『美しい』という漢字。この漢字の本来の意味とは何なのでしょいか。漢字の意味と成立ちを考えてみましょう。

## 【美の意味】

意味…①うつくしい。きれい。②よい。すぐれている。りっぱな。③よしとする。ほめる。たたえる。④うまい。おいしい。なりたち…羊と、大（おおきい）とから成り、神に供える羊が肥えて大きいことから、「うまい」「うつくしい」意を表す。

『うつくしい』という見た目を示したい場合は、どのような漢字が使われているのでしょうか。見た目のみの『うつくしさ』を表現する場合は、『那』という文字が使われています。

## 【那の意味】

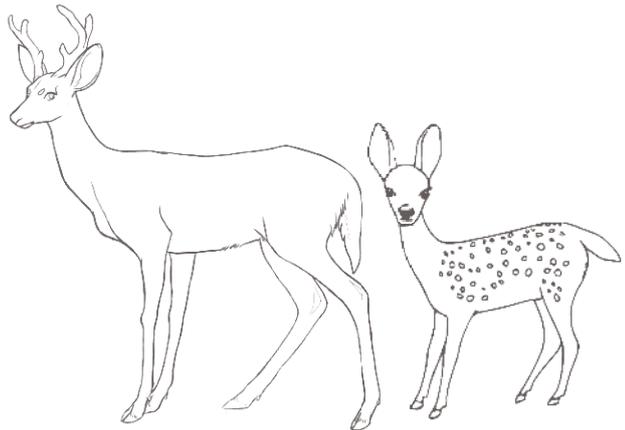
意味…①なんぞ。いかなぞ。疑問・反語の助字。②どこ。どれ。

③なに。いずれ。④多い。⑤うつくしい

なりたち…邑と、音符𠂔（ゼム）↓（ダ）とから成る。「𠂔」は糸や毛が多くしなやかに垂れていることを表し、ツクリの「𠂔（おおざと）」は「特定の土地」を表し、二つを組み合わせ「しなやかでうつくしい村」を指していたとされます。

第二章  
カードの意味と神々の説明

〜大アルカナ編〜



## 天之御中主神

あめのみなかぬしのかみ

【性別・別称】性別が無い独神ひとりのみです。造化三神ぞうかさんしん・別天神ことあまつかみとも呼ばれます。

【神名】

天之御中主神（あめのみなかぬしのかみ）（古事記）（古語拾遺）

天御中主尊（あめのみなかぬしのみこと）（日本書紀・先代旧事本紀）

天御中主命（大和国神別）

【神格】

天の至高神

【御利益】

長寿、厄除け、無傷無病、病氣平癒へいゆ、開運招福、事業成就、安産（水天宮に祀られていることから）

【カード解説】

◎占術神格：天の至高神

■正位置：知性、聡明、神秘、英知、才能

■逆位置：批判、悲観、冷徹、無視、自信喪失

【カード意味】

全ての事柄に対して神々が対応して行くというカードです。天の至高神ですから事柄に対応した神を遣わしてくださいという解釈をします。トランプで言えばジョーカーみたいなカードですね。最高のスタツ神々を揃えてバックアップ体制が出来きますが、部下に委任してしまふための確に細かく対応する訳では有りません。そこは注意が必要です。

逆説的に言えば、多くの神々の支援がないと不可能な事柄という事でも有ります。単純に良いカード（大吉的な）では有りません。

このカードは、周りの支援が有って初めて物事が動くという意味が隠されています。

【天之御中主神とは】

古事記の一番初めに出てくる神です。祀られている神社は割と全国に存在します。祀られた理由等は多々有りますが『古来より』という言葉を入れなければ祀られている神社は多々御座います。

天之御中主神 Ⅱ 天の世界の組織の中で主をしている神

字の如く天の御中（一般的な御中の解釈で構いませんⅡ組織・団体・集団宛に郵便物を出すときに書きますよね）の主（あるじ）の神ということですが。

## 【天之御中主神その由来とは】

古事記・日本書紀などでは、詳細な記載はなく名前のみの登場に留まっています。また、天地の始りの中心的存在であるのに、初めに語られるのみで以降神話中（記紀共）に全く登場せず、どこかの氏族・集団・地域に祀られたという形跡が殆ど見られない神でもあります。諸説ありますが、学術的には、要約すると以下の四点が最も有力視されている見解とのことです。

### ① 記紀の時期に創出された神説

### ② 道教の影響を受けて創出された神説

補足説明：道教上の神格・北辰（北極星）との関係については考察が多くなさ  
れており、加えて「天皇」号との結びつきも注目されています。

### ③ 原始からの天の至高神説 ※を参照

### ④ 天皇側の政治的意図により生まれた神説

④の派生：天津神（天皇側）と国津神（出雲側）との対立の統一を示す説

大きく分けると①～④の説になり、この四つの説をもっとザックリと言いますと、人為的に作られた神説が①②④になり、原始から自然発生的に生まれた神は③になります。

筆者的には④の派生と②です。神産巢日神・高御産巢日神も同様ですが、各種地域神話をまとめて『④天皇が一番』としつつ、天津神・国津神（天皇・出雲他）の対立の統一を示す為『私達の天の至高神は天之御中主神です。今までの天の至高神は二番目ね』て事になったのではないかと思います。要約すると『天之御中主神』『神産巢日神』『高御産巢日神』の造化三神は、全部同一神（全て天の

至高の神という意味の神）。『天皇側は天之御中主神』『出雲側は神産巢日神』他は地域によって違うと言うは事ではでしょうか。

※補足説明：天照大御神以前の最高神は、大和朝廷が高御産巢日神、出雲側が神産巢日神と言われています。

※③について：天の至高神の信仰は、原始的な宗教にも認められることが指摘されています。原始的な至高神は、「閑職神」になる傾向があります。

本来は、内陸アジアのアルタイ系遊牧民に信仰され、アジアで広い範囲に影響が及んだとされる天の至高神（テングリなどと呼ばれる）の系統を引いた神格。批判：外国に見られる天の至高神とは性格が異なっていて、同様にすることはできないとする批判もあります。

## 【天之御中主神の神秘的解釈】

所謂、世界三大宗教で言うところの主神と同一の存在と考えられます。神の立ち位置的には同じになりますが、降りてきた場所地域により解釈が異なります。宗派宗教地域人種等々により詳細な解釈は異なってしまうのです。本神は同じですが人と一緒です。「同一人物であっても人により印象が異なる」という現象と同じです。

神からしたら信仰されていれば宗派宗教など関係はないと思いますが世の中には様々な方がいらっしゃいます。

『主神と言う名に成っている為、色々と枝葉が付いてくる。要は簡単な話なのだが権力やら政治やらで曲がってしまう。世界には主神Ⅱ世の大本の神とか絶対的な存在とか不可侵の存在とか言うがそうでもない』これが天御中主神の本音ではないでしょうか。

## 高御産巢日神 たかみむすひのかみ

【性別・別称】性別が無い独神ひとりかみです。造化三神ぞうかさんしん・別天神ことあまつかみとも呼ばれます。

天照大御神以前は高御産巢日神が皇祖神であったと考えられています。

### 【神名】

高御産巢日神（たかみむすひのかみ）（古事記）

高皇産靈尊（たかみむすひのみこと）（日本書紀）（古語拾遺）

高皇産靈（日本書紀）（古語拾遺）

高皇産靈神（古語拾遺）

高御産日神（宮中神御巫祭神）みかんなきさいじん 神社での別神名

高木神（たかぎしん）（古事記）

高木命（先代旧事本紀）せんだいくじほんぎ

高魂尊（たかみむすひのみこと）（先代旧事本紀）

高魂命（新撰姓氏録）しんせんしやうじろく

高御魂命（たかみむすひのみこと）（新撰姓氏録）

高御魂（祈年祭、六月月次、出雲国造神賀詞）

天照高弥牟須比命（あまてらすたかみむすひのみこと）（山城国風土記）

天高御魂乃命（あまたかみたまのみこと）（新撰姓氏録）

高媚牟須比命（たかみむすひのみこと）（新撰姓氏録）

高彌牟須比命（たかみむすひのみこと）（未定雑姓・大和国）

### 【神格】

司令神、天神地祇てんじんちぎの祖神、生命力の本源神、高天原の最高司令、生成神、創造神、農耕神、鍛造ようぞうの神

### 【御利益】

諸願成就、心願成就、開運招福、厄除け、延命長寿、無病息災、縁結び、万物生成、農耕守護（五穀豊穰）

### 【カード解説】

◎占術神格：天の司令神

■正位置：自信、統率、才能、積極的、天命

■逆位置：混迷、混沌、未熟、消極的、喪失

### 【カード意味】

とても厳格ですが的確に物事の流れを判断して筋道を作る神のカードです。父性的で面倒見がよく寄り添う様な一面もあります。天の至高神カードと違い実際に動く神のカードです。

受動的ではなく自主的に動くと言う意味のカードでもあります。自身を信じ邁進していき積極的に行動することがこのカードの主な意味になります。積極的に行動することにより周りを巻込み支援されていくと言う意味も含まれています。

## 【高御産巢日神とは】

古事記・日本書紀の中では有名ですが実際にはあまり聞かない神様ですよ。祀られている主な神社は、高木神社です。関東で高木神社は、東京4か所・埼玉2か所・茨城1か所とあまり見られません。高木神社として九州地方を中心に祀られています。

この神様『古事記』では、初めに以下のように語られています。

天地はじまりの時、天で御出現になった神様は、お名を天之御中主神、次に高御産巢日神、その次に神産巢日神、この御三方は皆独りで御出現になって、やがて姿形をお隠しなさいました。

※この三神のことを造化三神と言います。(P258造化三神とは参照)

次に国土がまだ若くて固まらず、水に浮いた脂のようであり、水母くらげのようにふわふわ漂っている時に、泥の中から葦あしが芽を出して来るような勢いの物によって御出現になった神様は、宇摩志阿斯訶備比古遲神、ついで天之常立神といました。この方々も皆独りで御出現になって形をお隠しになりました。以上の五神は、天津神の中でも特別の神です。(別天津神)(P258別天神とは参照)

また葦原中津国平定・天孫降臨の際には高木神として、天上世界で主宰神ないし司令神としての神格で登場します。様々な神々と関連があり影響力が絶大であったことが伺えます。

## 【高木神とは】

『神を導く神』が高御産巢日神です。またの名を『高木神』と言います。高木神が出てくる場面では『寄り添うように天照大御神の側にいる』状態です。『高い木』神木』であり、『(高)木に寄り添う女性(天照大御神)』ということ。『高木』父性的な性質』ではないかと解釈します。いつも寄り添い導く存在で助言相手(息子の思金神)も遣わす。とても厳格ですが的確に物事の流れを判断して筋道を作る神です。

## 【ムスヒの神とは】

古事記では、産巢日と記載され日本書紀では産霊と記載されています。両方とも読みは「ムスヒ」で意味も同じです。

ムスヒの神は一般に生産・生成にまつわる神と解釈されています。特に『古事記』で天地初発の神である高御産巢日神・神産巢日神は、万物を生成する神と解釈されることが多いです。この二神は、『古事記』において表立った活動を見せていませんが、神や人(天皇)に対して、天上から援助をしたり指示を与えろという働きが共通しており、二神には司令神の性格があるとされています。

※天神地祇(てんじんちぎ)

天津神と国津神。すべての神々。一般に、天神は高天原たかまがはらに生まれた神、あるいは葦原の中つ国に天降った神、地祇はこの国土の神とされる。

## 神産巢日神 かみむすひのかみ

【性別・別称】性別が無い独神ひとりかみです。造化三神どうかさんしん・別天神ことあまつかみとも呼ばれます。

### 【神名】

神産巢日神（かみむすひのかみ）（古事記）／神産巢日之命（古事記）  
 神産巢日御祖命（かみむすひみおやのみこと）（古事記）  
 神皇産霊御祖尊（かむみむすひみおやのみこと）（先代旧事本紀）  
 神皇産霊神（かむみむすひのかみ）（先代旧事本紀）  
 神皇産霊命（先代旧事本紀）／神皇産霊（先代旧事本紀）  
 神皇産霊尊（日本書紀、先代旧事本紀、神祇本紀、地祇本紀、国造本紀）  
 神魂尊（かみむすひのみこと）（先代旧事本紀、国造本紀）  
 神魂命（出雲風土記、出雲国造神賀詞、先代旧事本紀、国造本紀等）  
 神魂（かみむすひ）（祈年祭、六月月次）  
 神産霊神（かみむすひのかみ）（古語拾遺）  
 神産霊（古語拾遺） 神産日神（宮中神御巫祭神）  
 神留弥命（古語拾遺）

### 【神格】

司令神、生成力の本源神、地の生産・生成の創造の神、出雲の神々の祖神、農耕神

### 【御利益】

豊作、縁結び、厄除け、開運、招福、農耕守護、延命長寿、無病息災

### 【カード解説】

◎占術神格：大地の司令神

■正位置：権力、公平、博愛、生誕

■逆位置：非力、不平等、消滅

### 【カード意味】

慈愛の心があり総ての者を包み込むような深い愛情を持って加護をするカードです。また、無から有を生み出す力があり縁結び子宝妊娠等を予兆させるカードでもあります。不正を嫌い公平で博愛に満ちた環境へ誘う意味が含まれています。

力強く強引に物事を押し進めるのではなく総意の元で和を保って物事を進めていくという過程を重んじます。結果のみを重視せず過程を大切に作るカードです。

### 【神産巢日神とは】

古事記の中では、出雲の神々に対して援助や命令を与える働きを担っています。出雲地方では、神産巢日御祖命とも呼ばれており出雲の神々の祖神であり親神・母神であり女神として祀られていたのではと考えられています。その他様々な説があります。

① 天の要素は後に加わったものとする説

② 中央の神であったとする説

根拠…古事記・出雲風土記より元来は出雲土着の神ではなく西日本の海沿いの地域で信仰された海の神であるという考えから

③ 朝廷（中央）で祀られるようになったという説

根拠…元々、出雲地方・西日本の海沿いの地域で信仰されていた祖神が、大和朝廷に併合されていく過程で造化三神となったと捉えた。

〔神産巢日神の古事記での位置付け〕

最初を除き『出雲系神話に登場』します。『最初に国を作りまとめた出雲の神々（須佐之男命・大国主大神等々）の祖神である神産巢日神を天津神にする事により、神産巢日神を皇統側に付け、それによって出雲系神話の出来事は、皇統側の一部となる』こうして出雲を取り込んでいったという説があります。

《漢字と音から読み解く》

漢字で見えていくと古事記では、『神々』を作り出す大本の存在として書かれています。日本書紀及びその他の書物に於いては、『神々と天子（天皇）を生み出す神々の靈魂を司る大本の存在として書かれています。古事記と日本書紀及びその他の書物との違いは、『天子（天皇）』が入るか入らないかの違いでしょう。

音から見えていくと『特定の何か』ではなく『万物を生産・生成する』

存在として捉えられています。また太陽神としても捉えられています。両者に共通することは、『太陽神』であることと『生産・生成する神』であることです。色々な説がありますが、この二つは必ず含まれています。

《漢字から読み解く》

神産巢日神

神を作り出す環境を司る太陽神

神産巢日御祖命

神を作り出す環境と時間を司る大本の神

神皇産靈御祖尊

神と天子（天皇）を生み出す神の靈魂を司る大本の神

《音から読み解く》

「神」は、神のすぐれた威力を意味する美称とする説があります。読みはカミ・カム両説ありますが一般には、修飾語の場合カムの語形になるとされています。ムスヒ（産巢日）とは、生産・生成を意味、万物を生成する働きをする神などと捉えられています。また、日は、太陽神として捉えられる説も有ります。即ち、神の優れた威力がある万物を生産・生成する働きをする太陽神ということなのです。

## 御神籤の使い方

一枚を引くことにより、運勢を知ることが出来ます。八十八柱の神々から、あなたへ最適なメッセージが頂けることでしよう。

### 【使い方】

まず、気持ちを落ち着けて神々への感謝の気持ちを抱きつつ、カードを、シャッフルしてください。

次に、任意のカードをお引き下さい。下記一覧に記載してある内容を御覧頂き内容をご確認下さい。

自分以外の方に「御神籤」を引いて欲しい場合は、その方に引いて頂くか、相手のことを想って引いて頂ければ、正しくカードが引けることでしょう。

## 御神籤専用目次

天之御中主神	…	228
高御産巢日神	…	228
神産巢日神	…	228
宇摩志阿斯訶備比古遲神	…	229
天之常立神	…	229
国之常立神	…	229
豊雲野神	…	230
宇比地邇神	…	230
須比智邇神	…	230
角杙神	…	231
活杙神	…	231
意富斗能地神	…	231
大斗乃弁神	…	232
淤母陀琉神	…	232
阿夜訶志古泥神	…	232
伊邪那岐神	…	233
伊邪那美神	…	233

天照大御神	…	233
月読命	…	234
須佐之男命	…	234
市寸島比売命	…	234
経津主命	…	235
宇迦之御魂神	…	235
愛比売命	…	235
建依別	…	236
菊理媛神	…	236
仲哀天皇	…	236
瀬織津媛神	…	237
气吹戸主神	…	237
火之迦具土神	…	237
奥津日子神・比売命	…	237
宮簀媛命	…	238
稚産霊神	…	238
弟橘比売命	…	239
磐長姫命	…	239
天津彦根命	…	239
	…	238

天明玉命	活津彦根命	天火明命	大国主神	天兒屋命	味耜高彥根命	神功皇后	大綿津見神	速秋津日命	啼沢女神	田心姫命	天鈿女命	水波能売命	玉依毘売命	豊玉姫命	湍津姫命	闇淤加美神	速玉男命	事解男命
∴ 240	∴ 240	∴ 240	∴ 241	∴ 241	∴ 241	∴ 242	∴ 242	∴ 242	∴ 243	∴ 243	∴ 243	∴ 244	∴ 244	∴ 244	∴ 245	∴ 245	∴ 245	∴ 246

日河比売命	底箇男命・中箇男命・上箇男命	武甕槌神	瓊杵尊	菅原道真	宇摩志麻遲命	一言主大神	建御名方神	級長津彦命	大山祇神	正勝吾勝々速日天忍穗耳命	日本武尊	天穗日命	事代主神	石凝姥命	猿田毘古神	少彦名命	大宜都比売神	神大市比売
∴ 246	∴ 246	∴ 247	∴ 247	∴ 247	∴ 247	∴ 248	∴ 248	∴ 248	∴ 249	∴ 249	∴ 250	∴ 250	∴ 250	∴ 251	∴ 251	∴ 251	∴ 252	∴ 252

波邇夜須毘古神	玉櫛媛命	鹿屋野比売神	誉田別尊	天津甕星神	秋毘売神	大山咋神	櫛名田比売命	大雀命	埴山姫神	豊受大神
∴ 252	∴ 253	∴ 253	∴ 253	∴ 254	∴ 254	∴ 254	∴ 255	∴ 255	∴ 255	∴ 256

